

平成26年度第3回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成26年6月9日（月） 16時15分～16時55分
場 所 看護学科棟1階 学科長室
出席者 内田委員長、橋本委員、津本委員、三原委員、太田委員、加藤委員、
飯塚委員
欠席者 岩田委員
委員以外の出席者 申請者（福岡講師、宮本助教）

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成26年5月開催の平成26年度第2回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

- (1) 課題名：日常生活援助技術演習において患者体験をした看護学生の学び
・・・・・・・・資料1

本課題の研究分担者である内田委員長にかわり委員長代行の橋本委員から、資料1のとおり福岡講師より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の福岡講師から研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

- (2) 課題名：認知症高齢者の排尿アセスメントとケアにかかわるスタッフの夜間業務に対する意識変化
・・・・・・・・資料2

本課題の研究分担者である内田委員長にかわり委員長代行の橋本委員から、資料2のとおり宮本助教より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の宮本助教から研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

2. 報告事項

- (1) 申請者：大学院医学系研究科看護学専攻 学生 新宮 祥子
課題名：看取りの場面でDNARの意思決定にゆれたがん患者の家族をケアした看護師の感情体験
審査結果：承認（平成26年5月12日付）

- (2) 申請者：大学院医学系研究科看護学専攻 学生 篠田 里絵
課題名：化学療法を受けた女性がん患者のパートナーの子育てに関する
困難
審査結果：承認（平成26年5月12日付）
- (3) 申請者：基礎看護学 講師 福間 美紀
課題名：認知症高齢者の周辺症状及び虚弱を指標とした転倒予測アセス
メントツールの開発
審査結果：承認（平成26年5月12日付）
- (4) 申請者：基礎看護学 教授 内田 宏美
課題名：屋根瓦方式アクションリサーチによる新任医療安全管理者の実
践力強化プログラムの開発
審査結果：承認（平成26年5月12日付）

3. その他

内田委員長から、申請書の様式が変更になったことに伴い、7月に看護部スタッフ並びに看護学科教員及び大学院生に向け申請方法について、アナウンスする予定である旨説明があった。

- 次回の看護研究倫理委員会について、平成26年7月14日（月）
16時15分から開催することとした。